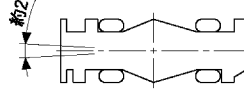


■定格総荷重表 アウトリガ不使用

Table with columns for boom length (9.8m, 16.6m), operation status (stop, moving), and radius. Includes a small table for hook load capacity.

- 1. 定格総荷重は、水平堅土上においてタイヤのエア圧が規定圧(900kPa)で、かつサスペンションシンダをロッカーダウン(最縮小)した場合の値で、ブーム作業時はつり具と主巻フック質量(60tフック:490kg、25tフック:330kg)を含んだ値です。太線より上はクレーンの強度によって定められ、下は安定度によって定められています。実際の作業では、地盤、作業状態等を考慮して使用してください。
2. 作業半径は、ブームおよびタイヤのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準にしてください。
3. 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は下表のとおりです。ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当たり主巻4.29t以下、補巻5.0t以下としてください。
4. 高速巻下げ作業、ブーム長さが16.6mを超えるブーム作業およびシブの使用はしないでください。
5. 「前方」のクレーン作業は、AMLの「前方位置シンボル」が点灯しているときに行ってください。前方の範囲は、ブームがキャリヤの前方2°以内です。

Table showing hook count for different boom lengths: 9.8m (4), 16.6m (4), Single Top (1).



- 6. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重より減算荷重(60tフック吊下げ時:390kg、25tフック吊下げ時:230kg)を差し引いた値とし、つり具と補巻フック質量(100kg)を含んだ値で、かつ限度は5.0tです。
7. つり荷走行は、「駆動切換」スイッチを「L/6D」にし、シフトレバーを1速にして行ってください。
8. つり荷走行は、旋回ブレーキをかけ、荷が振れないように地面近くに保持し、1.6km/h以下で行ってください。特に急ハンドル、急発進、急ブレーキは避けてください。
9. つり荷走行中には、クレーン作業を行わないでください。

■定格総荷重表 アウトリガ使用

[ジブ] (44.0mブーム) 標準性能

Table for standard performance with outrigger (7.6m extension). Columns include boom length, angle, and load capacity.

[ジブ] (44.0mブーム) 前方特別性能

Table for special forward performance with outrigger. Columns include boom length, angle, and load capacity.

[ジブ] (44.0mブーム) 標準性能

Table for standard performance with outrigger (7.2m extension). Columns include boom length, angle, and load capacity.

[ジブ] (44.0mブーム) 標準性能

Table for standard performance with outrigger (5.28m extension). Columns include boom length, angle, and load capacity.

[ジブ] (44.0mブーム) 標準性能

Table for standard performance with outrigger (4.28m extension). Columns include boom length, angle, and load capacity.

[ジブ] (44.0mブーム) 標準性能